HEL-299□胞

300193

HEL-299□、成人個体由来のヒト肺線維芽細胞株である。この細胞株 □、培養中の増殖能力が有限であることが特に注目され、通常約 10回の継代で老化に入る。この特徴により、HEL-299□、細胞の老化と老衰、また制御された条件下での細胞の増殖と複製の動態を研究するための有用なモデルとなっている。
老化研究への応用に加えて、HEL-299□シグナル伝達経路を研究するモデルとしても役立つ。特に、この細胞におけるM2ムスカリンレセプターの発現が、プロテインキナーゼ Cで刺激されるとダウンレギュレートされることが観察されている。この反応 □、薬理学的研究や、レセプターを介したシグナル伝達と調節の基礎となるメカニズムの研究において、この細胞株が有用であることを強調している。キナーゼ活性に伴う受容体発現の変化 □、外部刺激に対する細胞応答についての洞察を提供し、様々な疾患において同様の経路を標的とする治療戦略の開発に役立つ可能性がある。

概要

□明

HEL-299□、成人個体由来のヒト肺線維芽細胞株である。この細胞株 □、培養中の増殖能力が有限であることが特に注目され、通常約 10回の継代で老化に入る。この特徴により、HEL-299□、細胞の老化と老衰、また制御された条件下での細胞の増殖と複製の動態を研究するための有用なモデルとなっている。
老化研究への応用に加えて、HEL-299□シグナル伝達経路を研究するモデルとしても役立つ。特に、この細胞におけるM2ムスカリンレセプターの発現が、プロテインキナーゼ Cで刺激されるとダウンレギュレートされることが観察されている。この反応 □、薬理学的研究や、レセプターを介したシグナル伝達と調節の基礎となるメカニズムの研究において、この細胞株が有用であることを強調している。キナーゼ活性に伴う受容体発現の変化 □、外部刺激に対する細胞応答についての洞察を提供し、様々な疾患において同様の経路を標的とする治療戦略の開発に役立つ可能性がある。

ティッシュ	肺

同義語

- HEL 299
- Hel-299
- Hel 299
- HEL299

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

核型

正常ヒト男性、2倍体、安定

識別子

引用

HEL-299 (Cytion カタログ番号 300193)

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_2480

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

発現している受容体

M2ムスカリン受容体

タンパク質の発現

P53陰性

アイソザイム

G6PD ′ A

ウイルス感受性

水疱性口内炎（インディアナ州）、ポリオウイルス 1型

逆転写酵素	ネガティブ

取り扱いと飼育

培地

Ham's F12 ′ w: 1.0mM安定グルタミン、w: 1.0mMピルビン酸ナトリウム、w: 1.1g/L NaHCO3（Cytion article number 820600a）

培養雰囲気	37°C ′ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBS ′ 1 ng/mL bFGFを添加する。

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコで□3-5ml ′ T75フラスコで□5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコで□1-2ml ′ T75フラスコで□2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

播種密度	1 × 10^4 細胞/cm^2
解凍後の回復	解凍後、細胞を5×10^4細胞/cm^2で播種し、凍結処理からの回復と接着を少なくとも 24時間以上行う。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□ ′ PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 □毎日目視検査が行われる。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	胎児
民族	アフリカ人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB